

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム第 29 回幹事会議事要旨

- 1 日 時：令和 6 年 10 月 18 日（金）12 時 30 分～13 時 10 分
- 2 場 所：秋葉原コンベンションホール 5 階 5A 会議室
- 3 出席者：寶（会長）、甘利（副会長）、遠藤（副会長）、岡島
オブザーバー：林（東京海上日動）
陪席者：松室（防災科学技術研究所）、松本（〃）、小松原（セコム）、
大貫（筑波大学）、増田（〃）、栗原（〃）、酒井（〃）、根本（〃）

（敬称略）

4 議事

I. レジリエンス研究教育推進コンソーシアムに係る事案

（1）総会・運営委員会・幹事会の体制変更について

遠藤副会長から、資料 1 に基づき次の報告があった。

- ・筑波大学の石濱氏（コンソーシアム事務局長）が所属先退職に伴い委員を退任
- ・事務局長の補充はせず、引き続き筑波大学システム情報エリア支援室が事務支援を行う

（2）巨大災害研究会との合同シンポジウム〔2 月 28 日開催〕について

遠藤副会長から、資料 2 に基づき趣旨等の説明があり、次のとおり確認された。

- ・防災科研でパネルコメンテーター候補者 1 名を選出し、11 月末までに事務局に連絡
- ・寶会長は業務の都合により欠席

（3）第 2 回キャリアマッチングデー〔次年度開催〕について

遠藤副会長から、資料 3 に基づき次の説明があった。

- ・第 2 回の実施日程・内容検討のため参画機関にアンケートを実施
- ・11 月下旬〆切とし、次回の運営委員会（11 月 28 日）で結果を報告

（4）コンソーシアム Web サイトの改修について

遠藤副会長から、今年度中に予定している Web サイト改修について次の説明があった。

- ・外部向けサイト：写真や動画等の積極的活用により Web での情報発信を強化する
- ・内部（参画機関）向けサイト：現行より簡素化し利便性向上をはかる

（5）その他

甘利副会長から、コンソーシアムと日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）の連携強化について提案があり、事務局に JNSA の加入方法等を情報提供のうえ、検討することとなった。

II. 筑波大学リスク・レジリエンス工学学位プログラムに係る事案

（1）協働大学院教員候補者の推薦について

岡島委員から、資料 4 に基づき、電力中央研究所の山本博巳教授の今年度末退任に伴うエネルギーマネジメント分野の協働大学院教員候補者の推薦について説明があり、原案のとおり、電力中央研究所へ推薦依頼を進めることとなった。

(2) 令和 6 年度実施入試（8 月期）の結果について

岡島委員から、8 月期入試（令和 7 年 4 月入学）の結果について報告があった。

- ・ 博士前期課程（一般・社会人特別選抜）：30 名合格、うち 1 名が協働大学院教員を志望
- ・ 博士後期課程（社会人特別選抜）：7 名合格、協働大学院教員の志望者はなし

(3) その他

特になし。

以上